

Santen グループ環境保全方針

Santen グループは「天機に参与する」^{注釈}という基本理念の精神に基づき、持続可能な地球環境の保全に貢献するため、事業を行う全ての国・地域において、周辺環境の保全、地球温暖化防止、資源の有効活用、生物多様性と森林の保全に向けた取り組み、以下の内容を推進する。

1. 環境マネジメント体制の整備

環境保全活動を効果的・継続的に行うために、環境マネジメントシステムを確立する。

2. 継続的改善

環境リスクを評価して、目標・計画を定め、実施、点検、見直しを通じて、継続的改善に努める。

3. 法・規制等の遵守

環境関連の法規・条例・協定および自主基準を遵守する。

4. 環境汚染の防止と負荷の低減

- ① 地球温暖化防止のため、温室効果ガスの排出量削減に努め、脱炭素社会の実現に寄与する。
- ② 廃棄物に関する 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を推進するとともに、持続可能な資源の利用を行い、循環型社会の形成に寄与する。
- ③ 水資源の保護および効率的な利用を推進する。
- ④ 大気汚染・水質汚濁の防止および化学物質の適正管理に努める。
- ⑤ 生物多様性と森林の保全を推進する。

5. 従業員の意識向上

従業員に対する環境教育および啓発活動を実施し、環境保全に対する意識の向上を図る。

6. 情報開示

環境保全活動に関わる情報を積極的に開示する。

注釈

中国の古典、四書五経の1つである「中庸」の一節「天地の化育を賛く可ければ、則ち以って天地と参となる可し」を参天が独自に解釈したもので、社名「参天」の由来でもあります。自然の神秘を解明して人々の健康の増進に貢献するということを意味しています。

*本方針は取締役会の承認を取得しています。